

ドレンの排水



○温水・蒸気ボイラーのドレンバルブより定期的に排水をされますと、水質の悪化を防ぐ事が出来ます。ただし温水ボイラーでクーラントご使用の場合はお止め下さい。特に蒸気ボイラーをご愛用のお客様にはお勧めです。
○お仕事が終わりましたら、少し圧が残った状態で本体のドレンバルブより排水して頂きますと、溜まりかけたカルキや不純物が押されて排水バルブ(写真左)から排出されます。
また、スイジン下部の排水バルブ(写真右)からも同様に排水して頂きますと、スイジン本体下部に溜まりかけた不純物の排出が出来ます。
蒸気ボイラーの場合は排水を頻繁にされますと、ボイラーの長期使用にお役に立ちます。
毎日でも習慣的に行って頂きます様、お願い致します。



使用前の点検



①オイルクリーナーのハンドルを3~5回まわして下さい。

③点火棒の掃除と間隔の確認。



④プロテクトリレーとマグネットのリセットボタンの確認。

⑤ボイラーのサーモ表示と温度設定の確認。



以上確認後電源を入れて点火・正常運転の確認をして下さい。
動作確認後異常が有りましたら、当社もしくはお近くの当社サービス店にご連絡下されば対処させて頂きます。



②光電管の前面の拭き取り掃除。

